

## 新しい物語が始まる

学校長 松井 優子

桜の花は満開となり、新たなスタートの時を待ちわびていました。

令和8年度は、59名の1年生を迎え、全校児童423名でのスタートとなります。新しい環境の中で、お子様一人一人が期待と不安を抱きながら、この日を迎えられたことでしょうか。それぞれの思いを胸に、若草小学校での新しい物語がここから始まります。



主人公は、子供たち自身です。日々の学びや友達との関わり、行事やさまざまな体験を通して、自分で考え、選び、行動しながら、自分だけの物語を紡いでいきます。うまくいくこともあれば、思い通りに進まないこともあります。しかし、その一つ一つの経験が、子供たちを確かな成長へと導いていきます。

合言葉は「一歩前へ」。小さな挑戦が、新しい自分との出会いにつながります。学校は、子供たちが自らの力で歩いていく過程を大切に、安心して挑戦できる豊かな学びの場を創ってまいります。そして、子供たちが自分らしさを発揮し、互いを認め合いながら成長できるよう、教職員一同力を尽くしてまいります。

保護者の皆様には、子供たちの歩みを見守り、励まししながら、共に子供たちを育てていただけますよう、本年度もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

### 令和8年度から…

- 高学年では、教科担任制を充実させます。また、低学年・中学年においては、学校生活を支援するスタッフを多く配置します。これにより、担任だけでなく、複数の教員で子供たちを見守る体制をつくります。
- 学年だよりと学校だよりを一本化し、学校全体の様子や活動が分かるようにします。(5月号より)
- 教材費を現金徴収から口座引き落とし方式に変更し、集金のトラブルを無くします。(新1年生は今年度から実施、新2年生から5年生は今年度に手続きを行い、来年度(令和9年度)から実施)